

令和6年1月

地域別木質チップ市場価格(令和5年10月時点)

NPO法人全国木材資源リサイクル協会連合会

価格は当会会員企業に対する調査を基にしている

(単位=円/kg：チップ工場渡し)

チップ区分 地域区分	F 1 ±1.5	F 2 ±1.5	A(切削) ±5	A(破碎) ±5	B ±3	C・D ±1.5	備考：市況の動向等
北海道	8.6～11.0	0.3～3.1					
北東北			☆	☆	0.15～0.6	入出荷量は横ばい中心で、減少も見られる。在庫量は横ばいと減少が拮抗。	
南東北			☆	☆	-0.1～4.3	-0.6～2.0	入荷量は横ばいが中心で、増加や減少も見られる。出荷量と在庫量は横ばいが中心だが、減少回答も少なくない。
北関東				0.5～4.0	1.0～5.0	0.0～3.5	入出荷量は横ばいと減少がほぼ拮抗。入荷量は減少回答が多いが、増加も見られる。在庫量は横ばいと減少が拮抗。
南関東			☆	2.5～11.3	1.5～5.7	-0.8～2.5	入荷量は減少回答が多く、次いで横ばい。出荷量は横ばいが多く、次いで減少。在庫量は減少が中心で、横ばいも見られる。
中関東				0.9～12.8	0.4～6.0	-0.3～2.7	入荷量は横ばいと減少が拮抗。出荷量は横ばいが最も多く、次いで減少が多い。在庫量は横ばいと減少が拮抗。
東海			11.0～14.1	3.5～12.2	0.0～3.0	0.0～3.0	入荷量と在庫量は減少が顕著となっている。出荷量は減少が最も多く、次いで横ばいが多い。
北陸					☆	☆	入出荷量、在庫量ともに横ばい。
近畿			☆	3.0～9.7	0.0～4.1	-0.5～2.3	入荷量、出荷量、在庫量すべて減少が多く、横ばいも見られる。
中国			☆	0.0～5.5	0.5～2.5	0.3～2.0	入荷量は横ばいが減少を上回る。出荷量と在庫量は横ばいが中心。
四国					☆	☆	入荷量、出荷量、在庫量で横ばいと減少が拮抗。
九州	☆	-2.0～1.0	0.5～3.9	-0.8～2.0	入荷量、在庫量は横ばいと減少が拮抗。出荷量は増加が顕著となっている。		

※チップ区分の欄にある±表示は、集計したデータの中央値を基準としてそれぞれの範囲を定めたもの

※価格は原則として範囲内の実際の売価で表示した

※☆印は原則3社未満のもの、空欄は取引がないもの

※Fはバイオマス証明に関係するチップで、未着手の地域が多いために全国規模で表示した

※A～Dはバイオマス証明以外のチップでマテリアル用・サーマル用が混在している

※取引単位はサーマル用がADkg、マテリアル用がBDkg